



コミュニティ・スクールだより

令和6年12月号 東温市立上林小学校

もちつき大会をしました！

11月29日(金)、上林っ子たちが楽しみにしていたもちつき大会を実施しました。前日からわくわくが止まらない子供たちは、ブルーシートを敷いたり、杵を運んで設置したりと全校のみんなできばきと準備を進めました。高学年が進んで行動する姿を見て、下学年の子供たちも自ら気付いて行動しました。当日は、早朝から地域の方に駆け付けていただき、寒い中火起こしから手伝っていただきました。様々な地域学校協働活動の中で地域の方との交流を深めた子供たちは、積極的に地域の方と関わりました。子供たちのために御尽力くださった地域の皆さん、保護者の皆さん、大変お世話になりました。上林資源環境保全会の平岡尚徳さん、佃幸一さん、高須賀完吾さん、森格良さん、八木利文さん、上林区長の山内正吾さん、副区長の佃諭さん、学校運営協議会委員の森忠臣さん、森数正さん、渡部勝正さん、星の郷の菅野真理子さん、佃さよ子さん、藤原泉さん、そして、保護者の皆さん、御協力に感謝いたします。大変お世話になりました。





子供たちの感想より

- ・ころころ丸めるのが得意なので、早くできました。ぼくはきなこがおいしかったです。4こ食べました。来年もやりたいです。1年 ひなた
- ・もちをつくとき、手が滑りそうだったけれど、しっかり踏ん張ったから頑張れました。ぼくはあんこがお気に入りです。1ねん とわ
- ・こねるときは、しいちゃんとゆめちゃんに教えてもらいました。みんなが正しくもちをついていたので良かったです。1ねん みおん
- ・きねを強くしたら、もちから「ぺちん」という音が鳴りました。みんなに褒めてもらってうれしかったです。ママがもちをまわすのが上手でした。1ねん そうた
- ・そうたくんのもちをつく音がすごかったです。来年はもちを7個食べたいです。地域の人に感謝したいです。1年 かむい
- ・みんなが頑張ってすごい音を聞きました。初めてやったけれど簡単で楽しくかったです。ぼくは、あんこときなこが好きです。1年 かなと
- ・5・6年生がもちをつく度に、「もっちゃん！」と掛け声を掛けました。星の郷さんと一緒にもちを丸めました。今年も良いおもちつきでした。2年 さやか
- ・地域の方が火起こしをしてくれたので、うれしいなと思いました。おもちは、ふだんは食べるのが苦手だけど、おいしいなと思いました。2年 さつき
- ・優しく声を掛け合い、協力して活動しました。みんなが独自のトッピングをして、おいしく食べていました。僕は来年が最後のもちつきなので、頑張りたいです。5年 かい
- ・今年のもちつき大会を漢字一文字で表すと「力」です。理由は力をいっぱい入れてついたからです。最後は手が痛かったけれど、すごい達成感がありました。5年 ひより
- ・初めてよもぎもちを食べました。よもぎもちは後から少し苦みがきて、それがとてもおいしくて、いいなと思いました。5年 みおり
- ・天候はあまりよくありませんでしたが、みんなで一緒に力を合わせておもちをつきました。特に活躍していたのは、3年生のこたろうさんです。力強くおもちをついていました。5年 いつき
- ・初めてのもちつき大会で、仲良くもちつきができたのでとても良かったです。おもちもとてもおいしくて最高でした。またいろんなアレンジをして食べたいと思います。5年 たつみ
- ・6年間で初めて、お米を潰すところから体験することができました。意外に難しかったけれど、地域の方が細かく教えてくれたので、しっかりとお米を潰すことができました。上林小学校には、地域の方との授業がたくさんあり楽しいので、これからも続いて上林のことを知ってもらいたいです。6年 ゆう
- ・おもちを丸めるときに星の郷の方が優しく教えてくれたし、みんなと話しながらできたので良かったです。今日初めて、よもぎもちやこしあんのもちを食べてみると、おいしかったです。6年 ゆめ
- ・みんなともちつきをしていて気付いたことが2つあります。一つ目は、おもちがよく伸びていたことです。みんなが思い切りたたいてくれたので、おもちの弾力が強く感じました。二つ目は、ゆめさんとみおんさんが協力していたことです。「上林は協力がすごい」と改めて感じました。6年 しおり
- ・少し悪天候なときがあったけれど、みんなが晴れることを祈ったお陰で、無事にもちつきを終えることができてとてもうれしかったです。5・6年生が食べている間に、1～4年生が、5・6年生の代わりにたくさんおもちをついてくれました。これからもずっと続いてほしいです。6年 はるき

前園実知雄先生の特別授業 ～青海省における漢～唐時代のシルクロード

12月6日(金)、前園実知雄先生をお招きし、3～6年生の子供たちを対象に特別授業を実施していただきました。今年度も「上林ふるさとめぐり」で講師を引き受けてくださった前園先生の授業を、子供も教職員も心待ちにしておりました。愛媛新聞社編集局生活文化部の中田記者に取材をしていただきました。



子供たちの感想より

- ・今まで知らなかった、いろいろなことを知ることができました。例えば、「青海省」という場所やその場所の文化などを知ることができました。興味深い話がたくさんあったので、将来外国に行ってみたいです。5年 かい
- ・やっぱり前園先生はすごいと思いました。まだまだ調べられていないものがあるので、私もちょっとだけ考古学者になってみたいと思ったけど、なれるか分かりません。「シルクロード」という名前を聞いたことがあったけど、「絹の道」というのは知りませんでした。インドの話も聞いてみたいです。5年 ひより
- ・エベレスト山はずっと数ミリずつ伸びているようで、いつかその様子を動画に撮ってみたいと思いました。天葬という亡くなった人を鳥に食べさせる行動を初めて知り、驚きました。生ねぎを食べたら、食中毒をある程度防げるそうです。5年 みおり
- ・一番衝撃だったのは、万丈塩橋です。周りにたくさん塩があってびっくりしました。5年 いつき
- ・南のシルクロードがあったことなど、いろいろな場所があることが分かりました。塩湖がすごいと思いました。ねぎがすごく食べたくなりました。5年 たつみ
- ・昔は海だったところが大陸に押されて塩湖ができたことや食事の作法で生ねぎを最初に食べていたこと、川石や崖石にお経や大仏の絵が刻まれているなどを初めて知りました。6年 ゆう
- ・日本の2倍の面積がある青海省ですが、人口はたった500万人しかいないことや食事作法で生のねぎを最初に食べるということを初めて知りました。6年 ゆめ
- ・塩湖にはたくさんの塩が入っていることや天葬という葬の方法があること、エベレストはインドに押されて今もミリ単位で動いていることなどを知り、びっくりしました。6年 しおり
- ・生きている仏を信じている人がいることやエベレストはインドに押されてまだ少しずつ伸びていることを初めて知りました。6年 はるき

避難訓練&少年消防クラブ活動

12月9日(月)、東温市消防本部の方に御協力いただき避難訓練を実施しました。余震2回に加え、火災発生現場を避けた避難方法について考えて行動する内容にしました。さらに、少年消防クラブの子供たちは、水消火器を使った消火訓練も行いました。



しめ縄作り～名人さんと正月飾りを作ろう～

12月13日(金)、菅能宏尚さんと神野武さんを講師にお迎えし、しめ縄づくりを行いました。菅能さんと神野さんが手際よくわらを編んでゆく様子を見た子供たちは「すごい!」「魔法みたい」と尊敬の眼差しで歓声を上げました。昨年度に引き続き、2回目となるしめ縄づくりでは、友達や下級生に教える子供たちの姿も見られました。満穂の里として知られる上林のわらを使ってのしめ縄づくり、米づくりに対する思いも強めた子供たちです。優しく丁寧に教えてくださった菅能さん、神野さん、ありがとうございました。



子供たちからのお礼の手紙より

- ・今日はコツをたくさん教えてくれてありがとうございます。わらを編むのが難しかったけれど、できて良かったです。名人さんや先生たちに褒められてうれしかったです。1年 ひなた
- ・ぼくはしめ縄づくりで稲わらに力を入れるのが分かりました。来年は名人さんになりたいです。またお願いします。1年 とわ
- ・ありがとうございました。とても感謝しています。しめ縄を作るのは難しかったけれど、上手に作れました。1年 みおん
- ・しめ縄をあまりきれいに作れなかったのですが、来年はもっときれいに作りたいです。1年 そうた
- ・途中でわらを1本ずつ入れることが大事だと思いました。来年も教えてください。1年 かむい
- ・しめ縄づくりでは、名人さんが早く手の平を滑らせていてすごいなと思いました。1年 かなと
- ・私は、1個目、2個目と工夫して作りました。今年も良いしめ縄が作れて良かったです。2年 さやか
- ・初めてしめ縄づくりをしました。私に「力を入れてこするといい。」と言ってくれたので、上手にできました。また来年、しめ縄づくりをお願いします。2年 さつき
- ・ありがとうございました。できたしめ縄は玄関に飾ります。3年 こたろう
- ・しめ縄のねじるところが難しかったです。来年もよろしくお願いします。3年 りんか

子供たちからのお礼の手紙より

- ・途中でわらを入れるところが難しかったけれど、教えていただいたのでできるようになりました。ありがとうございました。4年 さく
- ・縄を編むのが難しかったけどできて良かったです。来年はうまく編みたいです。ありがとうございました。4年 ゆづき

秋のわくわくランド～1・2年生 生活科～

12月19日(木)、上林っ子たちが楽しみにしていた秋のわくわくランドを実施しました。どんぐり拾いでお世話になった菅能英樹さんと森格良さん、そして保育園・幼稚園の先生をお招きしました。どんぐり迷路やすごろく、ガチャガチャ的当て、どんぐり太鼓でリズム演奏、木の実釣りなど、1人一つコーナーを担当し、楽しんでいただける工夫をしていました。御参加、御協力に感謝いたします。ありがとうございました。



地域の方から

子供たちはどんぐりや木の実などを材料にして、いろいろ考えているのがすごい。楽しかった。たかがどんぐり、されどどんぐりで、同じものが一つもない。みんながそれぞれ考えているし、説明もしっかりしている。全校のみんなが来て楽しんでいた。保育園や幼稚園の先生が来て関わっていたりするのいい。昨年度も楽しかったが、バージョンアップしている。昔は野山にあったものでよく遊んでいた。ビー玉やめんこみたいにどんぐりを当てて遊んでいた。冬は田でたこ揚げもよくしていた。しめ縄は自分のところの農業用のわらを使って作り、玄関だけでなく水場などいろいろなところに飾っていた。大晦日には法蓮寺に行って除夜の鐘を百八つ突くのが習わしだった。



星の郷さんへ初売りの景品をお渡し～初売りは1月11日(土)～

本校では、昨年度から、炊き込みご飯の調理実習やもちつき大会でもお世話になっている星の郷さんの初売りの景品として、ふるさとグッズをお渡しさせていただいています。今年度は、1・2年生が生活科の学習でどんぐりを使って作った置物やどんぐりごま、5・6年生が総合的な学習の時間にふるさと学習で作った上林キーホルダーを星の郷代表の菅野真理子さんにお渡ししました。5・6年生は、「里神楽」「風穴」「法蓮寺」「菅能字吉さん」「お京が淵」「上林米」「ごぜ石」など、上林を誇りに思う気持ちを込めて作りました。どうぞ、地域の皆様に喜んでいただけますように。星の郷の皆さん、子供たちの学習が地域とつながるこのような機会を与えていただきまして、ありがとうございました。



上林地域に巨大門松とイルミネーションの設置！

上林小学校第2運動場とプール横広場にすてきなイルミネーションが設置されました。また、上林地域の玄関には、立派な門松が人々を出迎えています。上林区と上林観光協会が主催し、上林地域の方が一丸となって取り組まれている行事です。今年も地域の皆様、保護者の皆様に支えられ、本校の教育活動を行うことができました。子供たちのために尽力して下さった皆様に感謝申し上げますとともに、皆様の御健康と御多幸をお祈りいたします。どうぞ良いお年をお迎えください。来年も、どうぞよろしくお願いたします。



12月21日(土)の愛媛新聞一面に「上林の風穴(東温)国登録記念物に」との記事が出ました。文化審議会が文科相に答申し、県内の登録記念物は5件目となります。